

せんせいがきたぞオ

まくら投げは 伊東温泉の夜に生まれた。

知っていますか？
まくら投げの聖地
伊東温泉

まくらなげ、それは先生が来たら終わってしまう一夜限りの遊び。

誰もが経験したことのあるこの「遊び」は伊東市で「スポーツ」になりました。

「チーム八人編成で行われる試合には様々な独自のルールがあります。

「先生がきたぞオー！」コールで布団で寝たフリをする大将、

まくら投げ専用枕、
掛布団でガードするリベロ、
着用した浴衣・・・

まくらに当たってはいけません。

先生に見つかってはいけない。

生き残るために。

できるだけあの「遊び」のワクワク感を再現するため、明確にルールを決めた「全日本まくら投げ大会in伊東温泉」には、全国から人が集まるようになりました。

一夜の遊びでは終わらせず、とことん真面目に追求する。

そんな県民性を反映したようなまくらなげは、静岡県の誇れるスポーツのひとつです。